

● 社会活動状況 ●2018.1.1～12.31

2018.12.26

◆野生獣衛生体制整備推進確立対策事業現地調査◆

開催場所: 宮崎県三股町養豚場(北諸県郡) 参加者 12名

協議内容: 野生獣等侵入防止対策について



2018.12.25

◆野生獣衛生体制整備推進確立対策事業会議◆

開催場所: 宮崎県畜産協会(宮崎市) 参加者 18名

協議内容: 宮崎県内の野生獣被害状況と対策、推進状況、畜舎等侵入防止対策

2018.12.20

◆H30年度宮崎県家畜防疫連携会議◆

開催場所: 宮崎県庁(宮崎市) 参加者 約80名

協議内容: 口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ、アフリカ豚コレラ、豚コレラ、各団体・市町村における防疫対応の取組、防疫体制強化のための意見、農場での効果的な消毒について

2018.12.17

◆H30年度第1回SATREPS会議◆

開催場所: 宮崎大学農学部(宮崎市) 参加者 11名

協議内容: ベトナム在来鶏の遺伝的特異性を活用した育種戦略による鶏の生産性向上に関する研究について

2018.12.14

◆アニマルウェルフェアシンポジウム in 福岡◆

開催場所: TKP博多駅前シティセンター(福岡市) 参加者 87名

内容: 「わが国のアニマルウェルフェア(産業動物)の現状と今後を考える



2018.11.27

◆持続可能な養豚のための養豚管理獣医師制度を考える委員会第1回委員会◆

開催場所: 東京八重洲ホール(東京) 18名

協議内容: 野獣医師定期訪問と薬剤使用量低減について

2018.11.21

◆野生動物と家畜の共通感染症並びに BVD-MD 感染症対策講習会◆

開催場所：大分県林業会館(大分市) 50 名

講演内容：野生動物と家畜の共通感染症について

2018.11.18

◆SAGA21～アジア・アフリカに生きる大型類人猿を支援する集い ◆

開催場所：熊本市動植物園 (熊本市) 50 名

講演内容：口蹄疫、アフリカ豚コレラ豚コレラ、鳥インフルエンザについて

2018.11.15-16

◆平成 30 年度静岡県家畜保健衛生所業績発表会◆

開催場所：静岡県庁 (静岡) 80 名

内容：「最近の豚の病気と養豚場の飼養環境の改善・消毒方法の見直し」について講演し、家畜保健衛生所業績内容についてコメント、評価した。



2018.11.14

◆中央畜産会 H30 地域豚疾病緊急対策推進事業第 2 回事業推進委員会及び事業推進検討会◆

開催場所：全国家電会館 (東京) 18 名

協議内容：豚慢性疾病対策について

2018.11.3-8

◆31st Annual Meeting of Biological Institute◆

開催場所：Biological Institute (Brazil, Sao Paulo) 約 300 名

講演内容：「Importance of rapid diagnosis for the first occurrence of FMD in FMD-free areas - Lessons learned from two cases in Japan -」について



2018.11.1

◆第7回 JASV 口蹄疫終息記念セミナー ◆

開催場所：成田ビューホテル(成田市) 150 名

講演内容：2010年の宮崎での口蹄疫と現状の東アジアでの口蹄疫発生について



2018.10.30-31

◆野生獣衛生体制整備推進確立対策事業現地調査◆

開催場所：富山県畜産振興協会(富山市) 10名

協議内容：野生獣(シカとイノシシ)の被害対策について

2018.10.24

◆第52回動薬ゼミナール◆

開催場所：ホテルオークラ東京(東京) 参加者約60名

講演内容：一流 Japan brand 畜産を High Health で世界市場に～私たちのミッションは～

2018.10.23

◆養鶏セミナー◆

開催場所：MSD セミナールーム(東京) 参加者 約60名

協議内容：アニマルウェルフェアとJ-GAPについて

2018.10.13

◆日本豚病臨床研究会第75回定例会◆

開催場所：明治ホールディングス講堂(東京) 参加者 約40名

協議内容：アフリカ豚コレラに関する最新情報について

2018.10.12

◆第93回日本豚病研究会・2018年度日本豚病臨床研究会・平成30年度日本養豚開業獣医師協会第9回合同集会◆

開催場所：明治ホールディングス講堂(東京) 参加者 275名

協議内容：豚の慢性疾病の問題点と対策について

2018.10.10

◆宮崎県養鶏獣医師協議会10月例会◆

開催場所：宮崎県総合農業試験場(宮崎市) 参加者 約40名

協議内容：ニューカッスル病、伝染性ファブリキウス嚢病について

2018.10.2

◆平成30年度高病原性鳥インフルエンザ防疫「見える化事業」会議◆

開催場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 参加者5名

協議内容：野生動物の養鶏場侵入調査について

2018.9.28

◆第109回日本養豚学会富山大会◆

開催場所：富山県民共生センターサンフォルテ(富山市) 参加者 100名

講演内容：東アジア諸国の豚疾病とアフリカ豚コレラの現状

2018.9.26-27

◆第59回全国家畜保健衛生業績発表会◆

開催場所 :ヤクルトホール(東京) 参加者約 200 名

内容 : 各都道府県家畜保健衛生所業績について

2018.9.21

◆緊急公開セミナー～アフリカ豚コレラ～◆

開催場所 :宮崎大学(宮崎市) 参加者 211 名

内容 : アフリカ豚コレラ

主催：宮崎大学畜産動物防疫リサーチセンター防疫戦略部門

緊急公開セミナー

～アフリカ豚コレラ～

日時：2018年9月21日(金)13:00～17:00

場所：宮崎大学創立330記念交流会館(宮崎市学園本花台西1-1)

13:00～

1. 海外の発生状況と国内での診断体制・ネットワーク
伴 光 先生(農林水産省畜産・安全局動物衛生課課長補佐)
2. アフリカ豚コレラとは
坂本 研一 先生(日本獣医師会傘下(前動物衛生研究部門)長)(宮崎大学CADIC客員教授)
(www.afs.cad.ac.jp)
3. 総合討論

会場：宮崎大学畜産動物防疫リサーチセンター防疫戦略部門 交流会館
(〒880-0182 宮崎県宮崎市学園本花台西1-1)
電話：099-575-2122 FAX：099-575-2123



2018.9.19

◆第14回家禽疾病講習会◆

開催場所 :宮崎大学(宮崎市) 参加者 74 名

内容 : 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策

主催：畜産動物防疫リサーチセンター防疫戦略部門

第14回家禽疾病講習会

高病原性鳥インフルエンザ防疫

開催日時：平成30年9月19日(水) 13:00～17:00

場 所：宮崎大学地域デザイン棟(宮崎市学園本花台西1-1)

プログラム

- 13:15-14:15 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策～地域防疫と農場防疫～
小野 英哉 先生(福岡県福岡市畜産保健衛生所)
- 14:15-15:45 イタダキ養肉肉用野生動物による高病原性鳥インフルエンザウイルス伝播の可能性
山口 剛士 先生(鳥獣大学農学部 共同獣医学科 獣医療衛生学教育研究分野)
- 15:45-16:35 効果的な消毒は洗浄の良し悪しで決まる
岩田 隆 先生(バイオネオ薬品株式会社)
- 16:35-16:55 総合討論

会場：宮崎県畜産動物防疫協議会
〒880-0182 宮崎県宮崎市学園本花台西1-1 TEL：099-575-2122 E-mail：gou@cad.ac.jp

2018.9.18

◆中央畜産会野生獣衛生体制整備推進確立対策事業第2回技術専門委員会◆

開催場所 : 中央畜産会(東京) 参加者 10 名

内容 : 平成 30 年度事業進捗状況について

2018.8.24

◆平成 30 年度特定疾病等に関する防疫技術研修会◆

開催場所：家畜改良センター(福島県西白河郡) 参加者 32 名

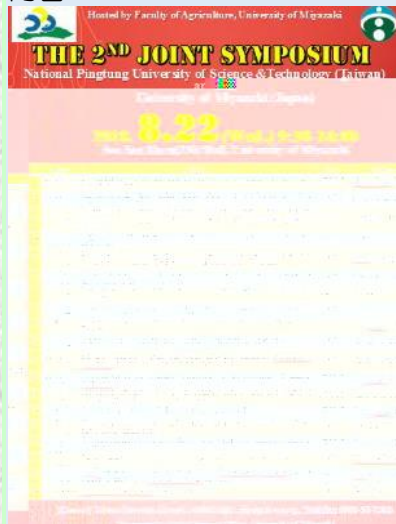
講演内容：宮崎県の口蹄疫の発生と防疫措置

2018.8.22

◆The 2nd Joint Symposium of the National Pingtung University of Science/Technology and University of Miyazaki◆

開催場所：330 Hall, University of Miyazaki (宮崎市) 参加者 約 40 名

内容：



2018.8.10

◆第 20 回記念大会 宮崎県豚病研究会◆

開催場所：宮崎大学地域デザイン棟 (宮崎市) 参加者 46 名

内容：

参加者による近況報告(養豚関連)

発表演題

1. 兼子 千穂 宮崎大学に搬入された犬のオーエスキー病の症例
2. 宮川 陽一 哺乳豚における血症板減少性紫斑症疑い事例
3. 由地 裕之 妊娠後期に発生した流産の集団発生例
4. 遠矢 良平 抗菌剤使用量調査結果と低減農場の 1 事例
5. 長尾 和哉 App ApxIV-ELISA 抗体と他の測定系・・・どう読む？
6. 遠矢 宏美 と畜検査データを活用した攻めのフィードバック～豚抗酸菌症の事例～
7. 嶋田 誠司 新規導入肥育豚で発生した Salmonella enterica 血清型 O4:i:-による下痢症
8. 佐々木 羊介 繁殖母豚の分娩率低下が生じる外気温度の推定
9. 辻 厚史 農場みんなで考えた豚肉の販売戦略



主催：宮崎県豚病研究会 (会長 兼子 明)

宮崎県豚病研究会

～第20回記念大会～

日時：2018年8月10日(金)10:00～16:30
場所：宮崎大学地域デザイン棟

10:00～
・動機講演1 飼育の現状 (Sapporo大学) 氏名不明
・動機講演2 豚病の現状 (Sapporo大学) 氏名不明
・動機講演3 豚病の現状 (Sapporo大学) 氏名不明

11:00～
・参加者による近況報告
・兼子千穂 宮崎大学に搬入された犬のオーエスキー病の症例
・宮川陽一 哺乳豚における血症板減少性紫斑症疑い事例
・由地裕之 妊娠後期に発生した流産の集団発生例
・遠矢良平 抗菌剤使用量調査結果と低減農場の1事例
・長尾和哉 App ApxIV-ELISA 抗体と他の測定系・・・どう読む？
・遠矢宏美 と畜検査データを活用した攻めのフィードバック～豚抗酸菌症の事例～
・嶋田誠司 新規導入肥育豚で発生したSalmonella enterica 血清型O4:i:-による下痢症
・佐々木羊介 繁殖母豚の分娩率低下が生じる外気温度の推定
・辻厚史 農場みんなで考えた豚肉の販売戦略

連絡先：宮崎大学畜産動物防疫センター 防疫戦略部門 辻 厚史
電話番号：0993-59-7242 e-mail: whs92@hokuriku-u.ac.jp

2018.8.8

◆宮崎県養鶏獣医師協議会◆

開催場所：宮崎大学 図書館(宮崎市) 参加者 34 名

内容

1. アトランタ IPPE 展示会報告 臭気吸着分解メッシュ「さやか」の紹介
2. ワイピーテック会社紹介
3. 畜産分野における抗菌剤の役割と今後の流れ

2018.7.28

◆第 10 回日本ブラキスピラ学会学術集会◆

場所：動物衛生研究部門(つくば市)

内容：愛知県内で 18 年ぶりに発生した肥育豚における豚赤痢(座長)

2018.7.27

◆第 40 回宮崎・鹿児島しゃくなげ会合同技術研修会◆

場所：宮崎観光ホテル(宮崎市)

内容：子牛における飼養管理、呼吸器美容と免疫(座長)

2018.7.17

◆宮崎大学 2018 公開講座 ～STOP 口蹄疫～海外渡航・外国人招聘時注意しておくべきこと～◆

場所：宮崎大学地域デザイン棟(宮崎市) 参加者 約 40 名

内容：1. 水際防疫の最前線～動物検疫所の仕事～

上野山 慧 家畜防疫官(農林水産省動物検疫所門司支所鹿児島空港出張所)

2. 口蹄疫～国内事例と海外の発生状況～

末吉益雄 防疫戦略部門長(宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター)



2018.7.11

◆宮崎県養鶏獣医師協議会◆

開催場所：宮崎大学 図書館(宮崎市) 参加者 40 名

内容

1. ブロイラーにおけるコクシジウム症の発生と対策」
2. 酪酸菌の紹介
3. VJ 家畜診療センターからの情報提供
4. 最近の薬剤耐性の話題

2018.7.5

◆One Health シンポジウム◆

開催場所：東京コンファレンスセンター・品川(東京) 参加者 約 200 名

発表内容: 世界と日本の耐性菌問題の現状と持続可能な畜産への課題について

2018.6.30

◆国際食料セミナー◆

場所: ANA ホリデイ・イン リゾート宮崎(宮崎市) 参加者約 60 名

内容: 世界の食料需要とメカニズムについて

2018.6.25

◆家畜衛生対策推進協議会「平成 30 年度地域自衛防疫取組促進対策事業」第 1 回委員会◆

場所: 全国家電会館(東京都) 参加者 13 名

内容: 事業推進企画等の検討

2018.6.21-22

◆第 74 回九州・山口病性鑑定協議会◆

場所: サンプラザ天文館(鹿児島市) 参加者約 90 名

内容: 家畜・家さんの病性鑑定事例について

2018.6.19

◆戦略的プロジェクト研究推進事業「家畜の伝染病の国内侵入と野生動物由来リスクの管理技術の開発」平成 30 年度第 1 回運営委員会◆

場所: 農林水産省(東京) 参加者 14 名

内容: 試験計画について

2018.6.18

◆平成 30 年度家畜疾病、自然災害緊急支援体制確保事業第 1 回事業推進委員会◆

場所: 中央畜産会(東京) 参加者 10 名

内容: 家畜疾病、自然災害緊急支援体制確保事業に関する備蓄資材使用要領の 制定および想定される課題について

2018.6.10-15

◆25th International Pig Veterinary Society (IPVS) Congress◆

場所: Yuelai International Convention Center(Chongqing) 参加者 5599 名

発表内容:

1. Effect of biosecurity level assessed by BioAsseT on herd productivity on commercial farms.
2. Development of biosecurity assessment tool to evaluate biosecurity practices on Japanese commercial swine farms.
3. The initiative of PRRS area regional control/elimination in Japan (P-JET: PRRS-Japan Elimination Team).

2018.6.1

◆平成 30 年度鶏病研究会鶏病技術研修会◆

場所: 宮崎県総合農業試験場 (宮崎市) 参加者 約 80 名

研修内容: 畜産におけるネズミの防除

2018.5.30-31

◆IPPS 国際養鶏養豚総合展 2018◆

場所: 宮ポートメッセなごや国際展示場 (名古屋市) 参加者 約 1000 名

内容: 採卵鶏・肉用鶏・肉豚等の生産から流通に関する世界最先端かつ最新鋭の施設・機械器具・資材・技術の情報交換

2018.5.25

◆第 92 回日本豚病研究会◆

場所: 文部科学省研究交流センター (つくば市) 参加者 約 250 名

協議内容: ASF, PCV3, CSF について

2018.5.24

◆平成 30 年度長崎県家畜保健衛生所業績発表会◆

開催場所: 長崎県庁大会議室(長崎市) 約 80 名

内容: 家畜保健衛生所業績発表会審査

2018.5.23

◆養豚セミナー◆

開催場所: 鹿児島空港ホテル 参加者 計約 140 名

内容: 国内・海外で最近気になる豚疾病

2018.5.22

◆養豚セミナー◆

開催場所: 名古屋国際センター 参加者 計約 50 名

内容: 国内・海外で最近気になる豚疾病

2018.5.18-19

◆日本豚病臨床研究会◆

開催場所: ホテルメルパルク熊本(熊本市) 約 50 名

内容: 査読付き学術雑誌への投稿のコツ

2018.5.16

◆養豚セミナー◆

開催場所: トラストシティ京橋(東京) 参加者 計約 100 名

内容: 国内・海外で最近気になる豚疾病

2018.5.15

◆養豚セミナー◆

開催場所: マリオス盛岡(盛岡市) 参加者 計約 50 名

内容: 国内・海外で最近気になる豚疾病

2018.5.7

◆VTEC2018◆

開催場所: Congress Center(Florence) 参加者 計約 400 名

内容: Effects of zinc for Enterotoxaemic Escherichia coli in vitro

2018.4.27

◆小林市と宮崎大学農学部との連携テーマに関する研究発表会◆

開催場所: 小林市役所(小林市) 参加者 約 20 名

内容

- 1) 小林市の実施する牛舎消毒の消毒効果の検証
- 2) 畜舎消臭効果の検証
- 3) 農地保全水路に付着する温泉スケールの除去軽減方法について
- 4) 省力的・永続的な粗飼料生産体系の確立

2018.4.25

◆都城市長表敬、都城養鶏場、食鳥処理上、志布志工飼料場等視察◆

開催場所: 都城市庁舎外(都城市) 参加者 約 20 名

内容

- ・都城市長表敬、都城養鶏場、食鳥処理上、志布志工飼料場等視察

2018.4.24

◆ミャンマー・日本合同シンポジウム◆

開催場所: 宮崎観光ホテル(宮崎市) 参加者 約 100 名

内容

- ・ミャンマー農業・畜水産・灌漑省事務次官 基調講演
- ・宮崎県 特別講演
- ・ミャンマー国と宮崎大学の学生・研究交流並びに産官学連携活動
- ・日本の畜産について
- ・衛星リモートセンシング技術を利用した農業・環境・土地利用モニタリング

・世界のエビ類養殖とミャンマーでの将来性



2018.4.23

◆平成 30 年度戦略的プロジェクト研究「家畜の伝染病の国内侵入と野生動物由来リスクの管理技術の開発」
審査委員会◆

開催場所：農林水産省(東京) 参加者 11 名

内容 応募課題審査

2018.4.16

◆養豚場視察◆

開催場所：川南町養豚場(川南町) 参加者 12 名

内容 空気循環型豚舎について

2018.4.13

◆みやざき養豚生産者協議会第 16 回通常総会◆

開催場所：ニューウェルシティ宮崎(宮崎市) 参加者 約 200 名

内容 活動報告、活動計画について

2018.4.11

◆宮崎県養鶏獣医師協議会◆

開催場所：宮崎県総合農場試験場(宮崎市) 参加者 37 名

内容

1) 日本ホワイトファーム株式会社 中村賢司先生

「薬剤耐性対策におけるブロイラーの飼養衛生管理」

2) 宮崎大学農学部獣医学科 産業動物衛生学研究室 上村涼子先生

「抗生物質感受性試験結果を臨床活用するための基礎知識」

2018.3.29

◆第 91 回日本細菌学会総会◆

開催場所: 福岡国際会議場 e(福岡市) 参加者 約 50 名

発表内容: 動物モデルにおける腸管スピロヘータ症の病理

2018.3.20-23

◆PIG FOCUS ASIA 2018 ◆

開催場所: Swissôtel Le Concorde(BKK) 参加者 約 200 名

内容: Medicated vs. alternative post-weaning feeding strategies ほか最新養豚事情

2018.3.19

◆平成 30 年度共同研究応募課題審査会◆

開催場所: 宮崎大学農学部(宮崎市)

内容: 平成 30 年度共同研究応募課題審査

2018.3.16

◆第 283 回鶏病事例検討会◆

開催場所: 農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター(宮崎市)

内容:

- 1.我が国の農場 HACCP と GAP の現状
- 2.英国における養鶏の飼養衛生管理
- 3.薬剤耐性対策におけるブロイラーの飼養衛生管理
- 4.我が国の採卵養鶏場における IB ウイルスの遺伝子型調査と最近の IB 症例
- 5.地鶏の症例と飼養衛生管理

2018.3.14

◆宮崎県養鶏獣医師協議会◆

開催場所: 宮崎県総合農業試験場(宮崎市) 参加者 44 名

内容:

1. ネズミとゴキブリの実態と対策
2. 大腸菌症とワクチン ~
3. 鶏大腸菌に対する薬剤感受性
4. 鳥類病理セミナー報告
5. ビタミン D3 とその代謝

2018.3.9

◆JASV 年次大会◆

開催場所: 笹川記念会館(東京) 参加者 約 100 名

内容: 豚病事例発表(繁殖障害、感染症、海外情報)

2018.3.6

◆地方大学・地域産業創成交付金関連打合せ会◆

開催場所: 宮崎大学農学部(宮崎市) 参加者 5 名

協議内容: 畜産研究課題について

2018.3.1-3

◆18th International Society for Infectious Diseases◆

開催場所: Sheraton Buenos Aires Hotel & Convention Center(Buenos Aires, Argentina) 参加者 約 500 名

内容: The forefront of the One Health movement and this is reflected in our meetings, which also have a major focus on disease prevention and vaccine implementation.

2018.2.26

◆平成 29 年度家畜疾病、自然災害緊急支援体制整備事業第 2 回事業推進委員会◆

場所: 中央畜産会(東京) 10 名

協議内容:

- 1 家畜疾病、自然災害緊急支援体制整備事業の推進状況について
- 2 達成目標及び自己評価について

2018.2.23

◆平成 29 年度第 3 回地域豚疾病緊急対策推進事業中央推進企画委員会◆

開催場所: 全国家電会館(東京) 13 名

内容: 平成 29 年度事業報告、平成 30 年度事業計画

2018.2.22

◆平成 29 年度第 2 回野生獣衛生体制整備推進確立対策事業中央推進企画委員会◆

開催場所: 中央畜産会(東京) 11 名

内容: 平成 29 年度事業報告、平成 30 年度事業計画

2018.2.22

◆平成 29 年度第 3 回野生獣衛生体制整備推進確立対策事業技術専門委員会◆

開催場所: 中央畜産会(東京) 12 名

内容: 平成 29 年度事業報告、平成 30 年度事業計画

2018.2.14-16

◆平成 29 年度養豚従事者講習会(宮崎養豚キャンプ)◆

場所: 宮崎大学農学部(宮崎市) 参加者 約 40 名

内容:

- 豚の呼吸器病の臨床診断実習 ～CT 検査、超音波検査～
- パネルディスカッション
- 豚の呼吸器病の診断 ～CT 検査、超音波検査、細菌検査、臨床検査～
- 豚の呼吸器病セミナー
- ①豚胸膜肺炎の原因菌 *Actinobacillus pleuropneumoniae* について
- ②豚呼吸器病症候群(Porcine Respiratory Disease Complex)対策について
- 養豚の体験談
- 豚の食育 ～ソーセージの作り方～
- 消毒の基礎と実践

2018.2.13

◆平成 29 年度レギュラトリーサイエンス事業研究推進会議◆

開催場所：農林水産省消費・安全局(東京)参加者 8 名

内容:コロナウイルスによる豚の下痢を呈する伝染性疾病 (PED 等) の検査手法の開発及び体内動態解明に係る研究について

2018.2.10-12

◆平成 29 年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会◆

開催場所: 別府国際コンベンションセンタービーミンプラザ(別府市)参加者 約 2000 名

発表内容:

- 1.噴霧、塗布および煙霧の各種消毒法による牛舎消毒効果の検証と適用の改善.
- 2.国内現役競走馬の糞便由来大腸菌の薬剤感受性調査.
- 3.抗菌剤飲水投与による豚離乳後大腸菌症対策.

2018.2.5

◆第 2 回宮崎産業動物教育コンソーシアム委員会◆

開催場所: 宮崎大学農学部(宮崎市)参加者 28 名

協議内容: 卒後教育モデルカリキュラム(九州・沖縄版)、達成度評価基準(九州・沖縄版)について

2018.1.27

◆第 136 回 宮崎大学農学部獣医学科集談会◆

場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 参加者 30 名

内容:

- 1 抗菌剤投与による豚の離乳後大腸菌症対策
2. 国内現役競走馬の糞便由来大腸菌および腸球菌の薬剤感受性調査
3. 噴霧、塗布及び煙霧の各種消毒法による牛舎消毒効果の検証と適用の改善.

2018.1.17

◆International strategic prevention for animal infectious diseases course◆

場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 参加者 22 名

内容: Common enteritis of swine in Japan